

# 工場間接ムダ排除

製造業を中心とした、解り易く簡単に進める  
「間接業務の効率化対策」

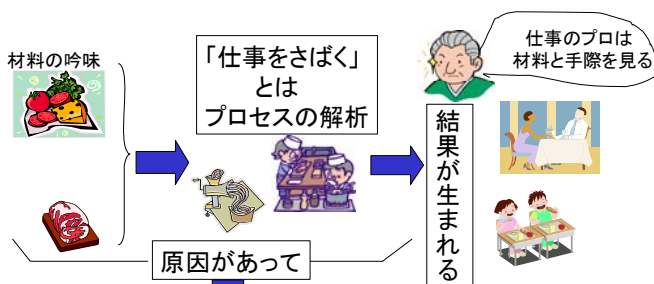
間接業務の仕事と  
アウトプットを明確化(機能分析)、  
残業ゼロで5倍の生産性の追求を

解説 : 間接業務を見える化へ

2006年・OECDが示したデータは、  
日本間接業務生産性は世界19位！

- ① 多忙業務の解析を科学的に
- ② 時間は仕事の影
- ③ 技術+手順改善が効率化の要点  
を基本に科学的な対策を進めます。

海流企業と差が出る5倍の間接生産性の要点



マンデル博士と熊谷教授の解説

$$\text{生産性} = \left( \frac{\text{良い課題の選び方}}{1} \right) \times \left( \frac{\text{課題に取り組む手順}}{1.5} \right) \times \left( \frac{\text{仕事の早さ準備-会議}}{1.5} \right) \times \left( \frac{\text{時間利用法と道具の活用法IT化を含めて}}{1.5} \right)$$

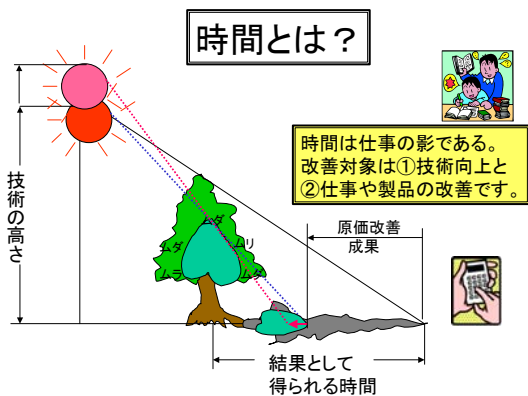
$$\frac{1}{5} = \frac{1}{1.5} \times \frac{1}{1.5} \times \frac{1}{1.5} \times \frac{1}{1.5}$$

【例】研修メニュー ご希望によって、ご相談後に、項目やウエイトを決定します。

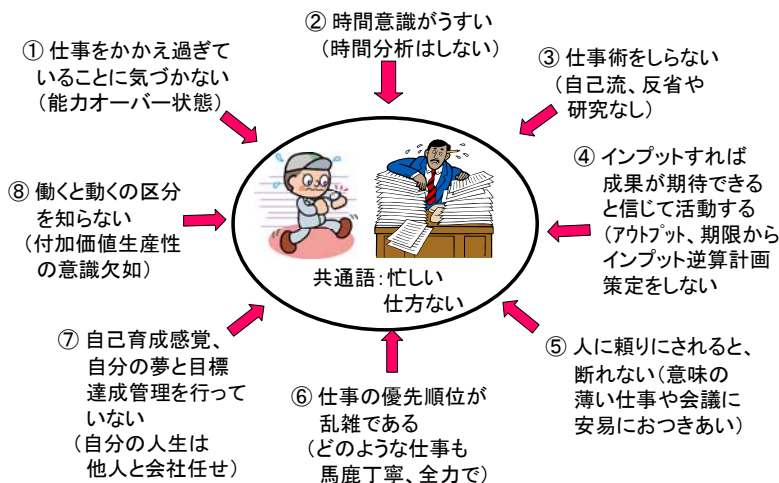
- 1, 超・時間活用術と多忙からの脱出対策  
3年で2倍の生産性向上は、現状分析と日々の小改善から
- 2, アウトプット(仕事の成果)重視による間接業務効率化のコツ  
「仕事を料理する」: マンデル博士指摘「5倍の生産性の要素」とは
- 3, 間接業務効率化に直接効く、IE+VE+QC手法活用  
実施して知る間接業務のムダ、仕事の機能と価値分析
- 4, 組織的活動に潜むムダと効率化対策  
会議・打ち合わせ・書類作成～意思決定に潜むムダの顕在化
- 5, ムダ排除目標設定～全員参画対策:「時は金なり」で目標設定～改善展開



例: 3年間で2倍の間接生産性向上の  
要点は日々改善から!  
0.1%/日の改善 × 25日/月  
× 12ヶ月/年 = 30%/年で  
1.3/年 × 1.3/年 × 1.3/年  
> 2倍/3年



## 毎日、仕事に追われる人の特性



仕事は3年で半減、残業ゼロ、2割のゆとりを狙うと良い